学習課題(小学校4年生)

【算数】

「※」は学習するときのヒントです。

<学習内容>

◆「式と計算」(教科書 132~141 ページ)

5まいのふうとうに100円切手と30円切手を1まいずつはりました。切手代は、全部で何円になるでしょうか。



答えを求める式はどうなるのかな?

※()を使って、何 をひとまとまりに 見て考えているの かな。

1つの式に表すと2つの考え方があるよ。 それぞれどんな考え方なのか説明してみよう。



答えは等しいから $(100+30) \times 5 = 100 \times 5 + 30 \times 5$ になるよ。

これは、(

)のきまりの考え方だね。



78+56+44 と 25×24 を計算のきまりを使って、くふうして答えを求めましょう。

78+56+44=78+ (+)	25 × 24=25 ×	×	

答え

答え

- (1) 教科書 139ページの圏の問題をノートか取組シートに書きましょう。
- (2) 教科書 141ページの回、回の問題をノートか取組シートに書きましょう。

次の3つの問題の答えはいくつになるでしょうか。 ① $6 \times 8 - 4 \div 2$ ② $6 \times (8 - 4) \div 2$ ③ $6 \times (8 - 4 \div 2)$					
どんな順番で計 計算のしかたを記	()の場所がちがうだけで数字は同じ。 全部同じ答えになるのかな?				
① 6 × 8 - 4 ÷ 2	② 6×(8-4)÷2	$36 \times (8-4 \div 2)$			
2	2				
3	3	3			
答え	答え	答え			
計算の順序には どんなきまりが あったかな? 次の式の口には+-×÷の記号のうちどれが当て はまるでしょうか。 700 (120 80) 3 = 700 200 3 = 700 600 = 100					
教科書の問題に取り組もう(ノートか取組シートに書こう)。					
 (3) 教科書 134 ページの (4) 教科書 135 ページの (5) 教科書 136 ページの (6) 教科書 137 ページの 	2345				
<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。					

- ◆式と計算(教科書 P132~141)
- ・分配のきまり・交換のきまり・結合のきまりなどの「計算のきまり」は、2年生、3年生でも学習しています。今まで学習してきたことを思い出しながら、4年生の内容でも活用していくことで、今後の小数や分数の学習にも生かすことができます。
- ・「計算の順序」も、2年生から学習してきている内容です。計算の順序を説明できることを大切にしてください。